



2011年から2020年までの10年間は、国連の定めた「国連生物多様性の10年」です。生物多様性条約第10回締約国会議(2010.10愛知県名古屋市)で採択された、新たな世界目標である「愛知目標」の達成に貢献するため、国際社会のあらゆるセクターが連携して生物多様性の問題に取り組むこととされています。



これを受け、愛知目標の達成を目指し、国内のあらゆるセクターの参画と連携を促進し、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取組を推進するため、「国連生物多様性の10年日本委員会」(UNDB-J)が2011年9月に設立され、以下の方針に沿って活動を展開しています。

### 活動方針

1. 対象に応じた効果的なCEPA (Communication, Education & Public Awareness) 活動の展開
2. 多様なセクター間の連携の促進
3. 地域の様々な活動の発掘と広報等
4. 震災復興と生物多様性に関する活動の実施
5. 都市と生物多様性に関する活動の実施

### ロゴマークについて

「日本のいきもの」の折り紙を楕円形に、その中央に人類と国連生物多様性の10年の期間を配置することで、日本を起点に人といきものつながりを維持、回復させ、自然と共生する世界の実現を目指す想いを表現しています。

※ロゴマークや名義の使用については UNDB-Jウェブサイト (<http://undb.jp>) をご覧下さい。



## UNDB-Jは、こんな活動をしています。



### 意見・情報の交換

全国の様々なセクターが一堂に会する「生物多様性全国ミーティング」や、各地で「生物多様性地域セミナー」「生物多様性出前講座」を開催しています。各年度のトピックスに応じて特別事業を実施しています。



### 連携事業の認定

「にじゅうまるプロジェクト」の登録事業等の中から、UNDB-Jが推奨する連携事業を認定し、積極的な広報を行っています。

まずは「にじゅうまるプロジェクト」に登録しよう!



### 推薦図書等の選定

生物多様性の理解や普及啓発、環境学習にも資する図書、映像・音楽、各種グッズ等を推薦ツールとして選定し、積極的な広報を行っています。

推薦ツールを手にとってみよう!



## 広報チーム

- 地球いきもの応援団  
著名人による広報組織です。
- 生物多様性リーダー  
地球いきもの応援団の中から、生物多様性の主流化を先導するリーダーを任命しています。
- 生物多様性キャラクター応援団  
様々な機関・団体のキャラクターで構成されています。

入団受付中!



## 普及啓発ツール・アイテム

### ● MY行動宣言 5つのアクション

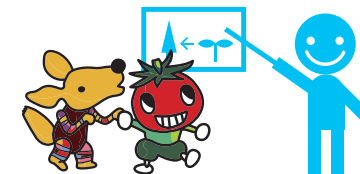
生物多様性のために取り組む行動を選択して宣言するシートです。

生物多様性のために、できることから始めよう!



### ● 環境教育教材

モデル小学校と連携し、生物多様性に関する環境教育教材を作成します。



### ● グリーンウェイブ

リーフレットなどによりグリーンウェイブ活動への参加を呼びかけています。



あなたも一緒に地球にいっぱい木を育てましょう!

### ● [iki・Tomo (イクイトモ)]

自然の恵みを感じる生物多様性マガジンです。



イベントで見つけたら、ぜひ手にとってみてね! ウェブサイトからダウンロードもできるよ。

